

ムジカ・ヴィッツ

サマーコンサート2024

所
た
か
ら
伝
え
た
い
100年前からのメッセージ

L.v. ベートーヴェン

クラリネットとファゴットの為の三つの二重奏曲 WoO. 27

R. ヴォーンウィリアムズ

ヴァイオリンとピアノの為のロマンス

L. ブーランジェ

ヴァイオリンとピアノの為の二つの小品

M. ラヴェル

二つのヘブライの歌より「カディッシュ」(チェロ版)

I. ストラヴィンスキー

組曲「兵士の物語」(クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ版)

E. エルガー

ロマンス〜ファゴットの為の 二短調 作品62

G. フォーレ

ピアノ四重奏曲 第2番 ト短調 作品45

7/6(土) 14:00 開場
14:30 開演

クララザール

じゅうろく音楽堂

岐阜市本郷町1丁目28番地

入場料:一般3000円 学生2000円

主催:ムジカ・ヴィッツ

後援:岐阜県 岐阜県教育委員会 岐阜新聞社 岐阜放送

澤 亜樹 ヴァイオリン



勝山大舗 クラリネット



吉田 篤 ヴァイオリン



山田知史 ファゴット



羽川真介 チェロ



萩野陽子 ピアノ



お問い合わせ

ムジカ・ヴィッツを支える会事務局 TEL 090-8552-9908

Eメール musikerwitz20j13@gmail.com

Musiker Witz

【ヴィッツ】とは、独語で【気の利いた言葉、洒落】という意味。「音楽から湧き出るウィットを聴衆と共に分かち合えるコンサートを開きたい」との思いから「ムジカ・ヴィッツ」を1999年に結成。毎年、東京と名古屋でサマーコンサートを開催してきました。演奏される機会の少ない室内楽の宝庫に眠る作品を演奏すること、様々な組み合わせでメンバーがステージに登場するコンサート、それが結成以来、ずっと続けてきたムジカ・ヴィッツのスタイルです。オーケストラ奏者、ソリストとして活躍するメンバーによるアンサンブルの多彩な音の世界をお楽しみください。

Profile

澤 亜樹 Aki Sawa (ヴァイオリン)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として、英国王立音楽院に留学し、最高位を得て首席卒業。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2014年、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。現在、東京藝術大学音楽学部、洗足学園音楽大学非常勤講師及び藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスター。

吉田 篤 Atsushi Yoshida (ヴィオラ)

山口県出身。全日本学生音楽コンクール福岡大会第1位。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院室内楽科ヴィオラ専攻修了。アーニマ四重奏団メンバーとして緑の風音楽賞受賞、松尾財団より助成を受ける。東京シンフォニエッタメンバーとして佐治敏三賞、日本音楽コンクール委員会特別賞受賞。古楽器奏者としてバッハ・コレギウム・ジャパン、アンサンブル・ジェネシス等の公演に参加。現在、東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団ヴィオラ首席奏者。また、タンゴヴァイオリン奏者として国内主要タンゴバンドのメンバーとして活躍。ブエノスアイレスにおいても公演、レコーディング等行う。

羽川真介 Shinsuke Hagawa (チェロ)

東京藝術大学を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。1996年Pacific Music Festival 参加。学内にて「モーニングコンサート」に選ばれ、藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。2000年オーストリアのグラーツでおこなわれたIMPULUS現代音楽祭に招待参加。2002年4月藝大フィルハーモニア首席奏者に就任。2001年～2003年国立音楽大学非常勤講師。2001年～2006年東京藝術大学非常勤講師。現在藝大フィルハーモニア管弦楽団首席奏者、洗足学園音楽大学准教授。アンサンブルコレディエ、アンサンブルofトウキョウ、ムジカ・ヴィッツメンバー。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団などに客演首席奏者として招かれている。

勝山大輔 Daisuke Katsuyama (クラリネット)

13歳より吹奏楽部にてクラリネットを始める。世田谷学園高等学校を経て東京音楽大学卒業。第84回日本音楽コンクール第1位を始め、日本管打楽器コンクール、日本木管コンクール、日本クラリネットコンクールで上位入賞。これまでにクラリネットを日向秀司、浜中浩一、健井良信、加藤明久の各氏に師事。東京後成ウインドオーケストラを経て、現在東京都交響楽団クラリネット奏者及び紀尾井ホール室内管弦楽団クラリネット奏者。国立音楽大学、桐朋学園大学、東京音楽大学各非常勤講師。「こどものためのクラシック」登録アーティスト(ソニー音楽財団)。

山田知史 Norihito Yamada (ファゴット)

武蔵野音楽大学及び、ハノーファー音楽演劇大学を卒業。小沢征爾音楽塾オペラプロジェクト、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、東京のオペラの森、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団のスイスツアー等に参加。ファゴットを岡崎耕治、ダーク・イェンセンの両氏に、コントラファゴットをビョルン・グロート氏に師事。第21回日本管打楽器コンクール第3位入賞。京都市交響楽団を経て、現在東京都交響楽団ファゴット奏者。ファゴットアンサンブルドルチッシモメンバー。これまでにダーク・イェンセン氏とファゴットアンサンブルによる「展覧会の絵」、岡崎耕治氏と二重奏による「ファゴットとコントラファゴットの二重奏」「ファゴットとコントラファゴットの快楽」、ファゴットアンサンブルドルチッシモによる「くるみ割り人形」のCDをリリース。

萩野陽子 Yoko Hagino (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部及び同大学院修士課程修了、ベーゼンドルファー・ジョイントコンサートに出演。ロンジー音楽院アーティスト・ディプロマコースにてヴィクター・ローゼンバウム氏に、ボストン音楽院にてチャールズ奨学金を得て、マイケル・ルーウィン氏に師事し研鑽を積む。日本モーツァルト音楽コンクール最高位、日本室内楽コンクール入賞、ニューイングランド室内楽コンクール入賞。これまでにピアノを佐野翠、故田辺緑、渡辺健二の各氏に師事。現在ボストン在住、ソリスト及び室内楽奏者として活躍、各地のオーケストラ、ボストン交響楽団、メトロポリタン・オペラ、同交響楽団のメンバー等と共演。ハーバード大学の現代音楽研究科アンサンブル・レジデンス、ボストンをベースにした現代音楽アンサンブル「sound icon」のメンバーとして今最も注目されている現代作曲家の作品を多く初演。現地紙でもその活動が取り上げられ好評を得ている。ボストン音楽院スタッフピアニスト、ボストン・モダン・オーケストラピアニスト。



JR岐阜駅 バスターミナルより乗車、本郷町1で下車 徒歩3分
・8番乗り場より C34,C35 系統 パレットピア大野行き
C36 系統 モラレ岐阜行き
・9番乗り場より C70 系統 岐阜大学病院行き
名鉄新岐阜駅 5番乗り場 同系統に乗車

